

総合計画Yu-Me(ゆめ)会議

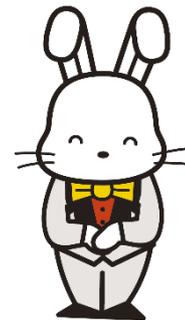
【 令和2年度 第3回 】

日時：令和2年9月6日（日）

午後1時30分～午後4時

会場：コラッセふくしま 多目的ホール

本日はご参加いただき 誠にありがとうございます



- ◆受付で指定された席（グループ）にお座りください。
- ◆テーブルの上にあるカードにお名前を記入して名札ケースに入れて着用してください。
- ◆ゆめ会議の風景は写真に撮り、市HPなどに掲載することがあります。

本日のプログラム

★ 今年度の振り返り（事務局） 【13：40～13：50】

★ ワークショップ 【13：50～15：50】

テーマ：市の総合計画を一緒に考えよう

進行：福島市総合計画市民参画アドバイザー
加留部 貴行 氏

自己紹介		(10分)
ワーク①	気になる施策チェックタイム	(40分)
休憩		(10分)
ワーク②	施策に対する意見などを書き出そう	(35分)
まとめ		(20分)
市長講評		(5分)

★ 写真撮影 【15：50～16：00】

福島市総合計画市民参画アドバイザー 加留部 貴行 先生 (かるべたかゆき)



- 国立大学法人九州大学大学院 統合新領域学府 客員准教授
- 特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会 フェロー
- 認定特定非営利活動法人
日本ボランティアコーディネーター協会 理事・運営委員
- 加留部貴行事務所AN-BAI 代表

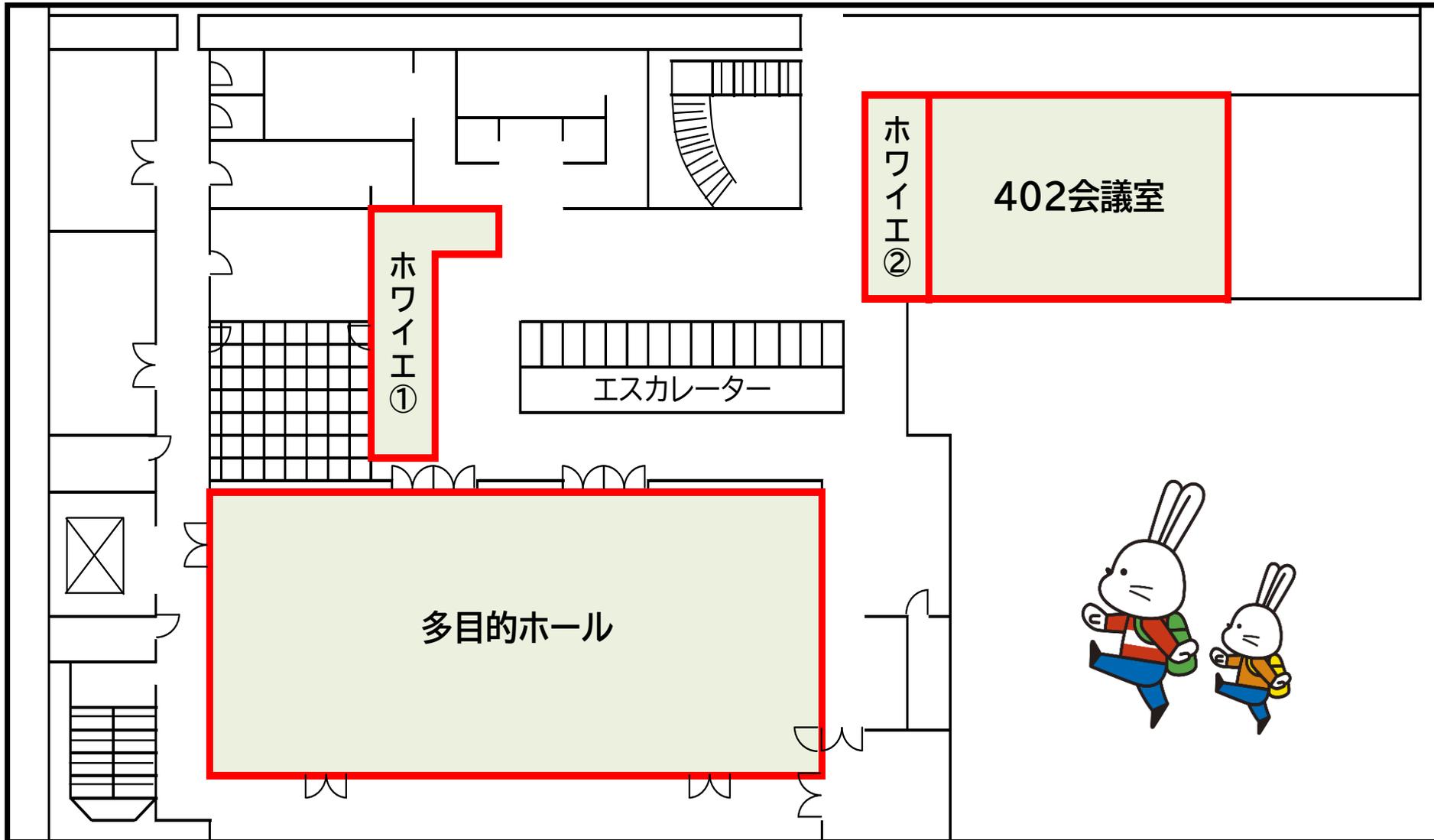
【プロフィール】

- ・ 1967年福岡県出身。1990年九州大学法学部卒業後、西部ガス(株)入社。人事、営業、新規事業部門に従事。
- ・ 2001年に福岡市へNPO・ボランティア支援推進専門員として2年半派遣。07年から九州大学へ出向し、ファシリテーション導入を通じた教育プログラム開発などを担当。
- ・ 企業、大学、行政、NPOの4つのセクターを経験した「ひとり産学官民連携」を活かした共働ファシリテーションを実践。
- ・ 2011年4月に独立。現在は、加留部貴行事務所AN-BAI代表。
- ・ ほかに、福岡県行政改革審議会委員、福岡市総合計画審議会委員、福岡市研修企画アドバイザー、酒田市総合計画市民参画アドバイザー、早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会幹事など。
- ・ 著書に『チーム・ビルディング』『教育研修ファシリテーター』（いずれも共著、日本経済新聞出版社）など。
- ・ 『月刊ガバナンス』（ぎょうせい）に「ファシリテーションdeコミュニケーション」を連載中。

「ワーク①」の具体的な進め方

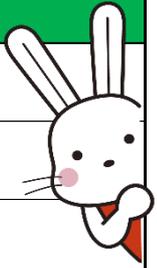
- 会場には、施策ごとに33のブースがあります。
- 気になる施策を選んで、ブースに移動します。
- 各ブースでは、施策（取り組み内容等）の説明があります。
- 説明が終わったら、自由に質問して、意見交換をしましょう。
- 途中でブースを移動してもOKです。
どんどん移動して、気になる施策をチェックしてみましよう。
- 積極的に質問して内容を確認してください。
- 適宜、自由に休憩を挟んでください。
- 「ワーク①」の時間は40分ぐらいです。
33のブースがあるので一つの施策1分少しで、全ての施策を確認してもOKですし、10分ぐらいずつ、3～4つの気になる施策をじっくり確認してもOKです。
時間を自由に使って施策を確認してみましよう！

施策ブース 会場案内図 ・ 施策一覧



会場	施策番号・施策名称	目指す姿(ポイント)	
多目的ホール	1	子育て支援の充実	「子育てするなら福島市」と子育て世代が集まり、子育てを楽しんでいます。
	2	学校教育の充実	夢と志を持ち、可能性に挑戦するふくしまっ子の育成 子どもたちは、家族・地域とのつながりをもちながら、新たな課題に積極的に取り組み、将来の夢や希望に向かって確実に歩みを進めています。また、健康的な生活を営むための知識や技能をもち、自ら進んで体力向上に取り組んでいます。
	3	学びの環境の充実	子どもたちの健やかな成長と学びを支える環境の整備 キャリアステージに応じた資質能力や、今日的な課題を解決する能力を備えた教員により、安全安心で良好な学習環境のもと、学校、保護者、地域が一体となり子どもたちの健やかな成長と学びが支えられています。
	4	男女共同参画・人権尊重の推進	一人一人がお互いを尊重し、それぞれの個性と能力を発揮していきいきと生活しています。
	5	放射線対策の充実	放射線に関する知識をもち、安心して生活しているとともに、風評に対して自らの考えを主張することができます。
	6	危機管理・防災減災体制の充実	災害に対し被害を最小限に抑えるため、すべての世代が防災や減災について学べる機会を一層充実し、被害を未然に防ぐ「強さ」と被災した場合でも迅速に回復できる「しなやかさ」をもって、地域防災の担い手として活躍し、安心して安全に暮らしています。
	7	消防・救急体制の充実	大規模災害等に備えた消防力が充実し、市民や企業と共に命を守る「救命のルー」の取り組みが進められ、子どもから高齢者までが安心安全に暮らしています。
	8	安心安全な市民生活の確保	市民一人一人が地域社会の一員としての自覚を持ち、思いやりにあふれた地域コミュニティづくりを自ら率先して努め、犯罪や事故の起こりにくい地域社会で安心して安全に暮らしています。
	9	健康・医療体制の充実	住み慣れた地域において、生涯にわたり健康で安心して暮らし、必要な時に必要な医療サービスが受けられる医療体制が整っています。
	10	保健衛生・健康危機管理体制の充実	人の命と健康を脅かす感染症や食中毒などの健康危機事象防止のため、日ごろから地域や職場において予防対策を意識した健康づくりを進めるとともに、健康危機事象が発生した場合は、市民、事業者、行政が一体となり、被害を最小限に抑えるための対策に迅速に取り組んでいます。
	11	地域福祉の推進と障がいのある人の福祉の充実	市民一人一人が地域の中でともに支えあいながら、思いやりのあふれる共生社会で暮らしています。
	12	高齢者福祉の充実	高齢者が生きがいを持ち、住み慣れた地域において、多様なサービスを利用しながら高齢者やその家族を地域全体で支え合い、心豊かに安心して安全に暮らしています。
	13	生涯学習の振興	生涯学習を通じた人づくり、つながりづくり、地域づくりが着実に広がっています。
	14	多文化共生の推進	市民一人一人が、国籍の違いや多様な言語、文化、習慣があることを認め合い、ともに地域社会の一員として躍動する「多文化共生社会」が実現しています。
	15	スポーツの振興	子どもから高齢者、障がいのある人ない人、外国人、全ての人が、日常的にスポーツに親しみ、人生を楽しく健康でいきいきと、心豊かな生活を送っています。
	16	文化芸術の振興	多くの市民が、まちなかで音楽を奏でるなど、日常生活の中で様々な文化芸術に触れ、ゆとりと潤いのある心の豊かな生活を送っています。また、地域住民や関係団体等との協働により、文化財を適切に保護・保存し、後世に継承するとともに、その魅力を幅広く活用した地域づくりに取り組んでいます。
	17	環境の保全	安心安全で豊かな環境を守り、共生を図りながら持続可能なものとして未来へとつなぎ、創出する都市となっています。
	18	良質な水道水の安定供給	本市が誇る良質でおいしい水に理解と関心が深まり、さらに多くの方に使用されるとともに、地震等の災害が発生しても安定して供給されます。

会場	施策番号・施策名称	目指す姿(ポイント)
ホワイエ(廊下)	19 都市緑化・景観形成の推進	美しく豊かな自然を守りながら、未来に伝えたいふるさとの景観とゆとり、潤いのあるまちに暮らしています。
	20 快適な住環境の形成	良好な住宅・住環境で、誰もが安全で安心して暮らしています。
	22 中心市街地の活性化	ふくしまの魅力があふれ、快適でにぎわいのあるまちに住んでいます。
	23 道路交通ネットワークの整備	徒歩、自転車、自動車、公共交通を利用し、安全で快適に都市間・地域間・拠点間を移動できる道路交通ネットワークが形成されています。
	24 公共交通網の充実	高齢者、障がい者、子育て世代等を含めたあらゆる利用者の目線に立った公共交通網が形成され、豊かで暮らしやすい地域社会が実現されています。
	25 移住定住・関係人口の拡大	本市の魅力が市内外に発信され、人・物・情報・文化が活発に行き交うことで、多様で継続的な関係性を有した関係人口が創出・拡大されています。また、本市への関わりの想いが強くなり、多くの人々が他地域から本市に移住定住、滞在しています。
	29 観光による地域振興	国内外から魅力的な観光地として高く評価され、市民の郷土に対する誇りと愛着が深まり、福島を訪れる人(来訪者)も、もてなす人も、すべての人が笑顔になっています。
402会議室	21 就労の支援と雇用の創出	若者や女性、高齢者や障がいを持つ方など誰もが雇用の機会に恵まれて、安心して働いています。
	26 農林業の振興	魅力と活力にあふれ、次世代へ向け持続成長する農林業が営まれています。
	27 工業の振興	企業の労働力確保と経営強化が図られ、健全に企業間で切磋琢磨する環境のなかから、世界を代表する製品を産み出しています。
	28 商業の振興	すべての市民が、日常に必要なものは身近で購入でき、中心市街地には買い物に出かけたくなるにぎわいのある商業環境があり、楽しく買物ができます。
	30 市民共創・地域連携の推進	「自分たちのまちは、自分たちで考え、みんなでまちをつくる」という住民自治意識の高まりのもと、市民総参加でまちづくりに取り組んでいます。また、市民、団体、企業、大学、地域、行政など、その立場の異なるさまざまな主体が共に力をあわせ、地域の特色あるまちづくりを推進しています。
	31 広聴広報の充実	市民の意見や要望を的確に把握する広聴活動と、市民が必要とする情報を全ての市民にわかりやすく提供する広報活動が充実しています。
	32 ICT化の推進	本市が抱える様々な課題への取り組みにICTが利活用され、市民一人一人が便利さと豊かさを実感できるまちを実現しています。
33 行財政経営の推進	持続可能な行財政運営を目指した取り組みが行われ、財政の健全性が維持されています。市民や市役所職員は、公共施設のあり方などに対しても危機意識を持っており、共に考え、共に取り組む風土が醸成されています。そのような活動を通して、市民、市役所職員相互に信頼感が高まっています。	



「わたしのチェックポイント」

こんな視点で施策の内容をチェックしてみましょう♪

- ・ 目指す姿（目標）は、これでいいですか？
- ・ こんな課題もありますか？
- ・ 施策の方向性で気になる点は？
- ・ この施策に取り組むと、目指す姿に近づけるでしょうか？

これは皆さん個人の
メモ用です。
(回収はしません)
学んだことなどを
書き出すだけでも
OKです。

施策番号	チェックポイント

施策番号	チェックポイント

~ ヌモ ~

A series of horizontal dashed lines for writing.